

総合的な学習の時間 中学校2年生 70時間 生き方・進路の探求「職場体験学習」

月	時間	学習活動	指導内容	身に付く力
次時の学習内容を予告し、2週間程度かけて自分が関心を持っている職業に関係する資料を集めるさせる。 (自分の生活に関わりのある職業を調べ、その内容が具体的にわかる新聞記事や広告を集める。)				
4月	1	進路成功プロジェクト学習をするね	「進路成功」プロジェクト学習、「進路成功」のポートフォリオとは何か説明し、今年度、行う「総合的な学習」(職場体験学習から自分の進路を見つめた報告書の作成)への動機付けを行う。	意欲 課題発見力 課題設定力 計画力
	2	自分の得意と現時点でやりたい仕事について自己紹介(班内)	自分の夢はこれである。将来、やりたい仕事、その理由などをシートに書かせて、班内交流をさせる。	意欲 課題発見 コミュニケーション力
	3	10年後の自分をイメージする。「職場体験までにすべきこと」を見つめる。	自分の得意や好きなことを見つめさせ、10年後の自分の姿をイメージさせ、その中身を具体的にシートに書かせる。「どこで、何を、どんなふうに」など。職場体験までにすべきことを班内で出し合わせる。	
	4	イキイキ働く人の特徴の交流 さまざまな仕事を「分類表」で見える。	イキイキ働く人の特徴やどんな所がイキイキと映ったかをまとめたシートをもとに班内で交流させ、世の中には「さまざまな仕事」があることを知らせる。	
5月	5	ベネッセ「適性検査」	職業適性実施にあたり記入上の諸注意を行う。「自分がどんなタイプで」「どんな仕事なら実力を発揮できるのか」「どんな学問なら夢中で取り組めるのか」を細かく分析する。	情報活用力 共同活用力 コミュニケーション力
	6			
	7	「調べたい職業」を見つける。 将来、就きたい仕事について考える。	職業調べ、下書き用紙(A3版)を配布し、考えさせる。将来就きたい仕事、興味、関心のある仕事をN2法で探らせる。就きたい仕事を第一希望～第三希望程度まで出させる。	課題設定力 意欲
	8	自分たちが調べてみたい職業を見つけ調査活動始める。 次週の講演についての投げ掛け	「職業調べ」その魅力・特色・必要な資格・進学先など一枚の紙(A3版)にまとめる作業をさせる。外部講師(「夢の実現」で講演)への質問があれば出させる。	
	9	講演 「夢の実現」 「企業が社会に果たす役割」 感想文	地元で活躍される企業家をお招きし、その方の生き様を通じ、「夢の実現」にとって、人生にとって大切なものは何かについて生徒に考えさせる。 ・仕事の魅力 ・現在の仕事を選んだ理由 ・社会人として大切にすべきこと・若い世代に望むこと	意欲 課題発見 コミュニケーション力
	10			
	11	「適性検査」の結果から自分発見	適性検査結果から自分の適性を見つめさせ、今後の進路について多面的に見つめさせる。	意欲 課題発見
12	電話の対応の仕方について学ぶ	6月中に職場体験場所の決定をすることを予告し、その際、必要となる電話の対応についてを学習させる。この時点で職場体験可能な事業所リスト公開 職場体験したい企業があれば自分から要請をさせる。	意欲 コミュニケーション力	
6月	13	講演 「夢の実現」 「企業が社会に果たす役割」 感想文	地元で活躍される企業家をお招きし、その方の生き様を通じ、「夢の実現」にとって、人生にとって大切なものは何かについて生徒に考えさせる。 ・仕事の魅力 ・現在の仕事を選んだ理由 ・社会人として大切にすべきこと・若い世代に望むこと	意欲 課題発見 コミュニケーション力
	14			
	15	職場探し、電話依頼	事業所リストを提示し、生徒の希望(第三希望まで記入)をもとに作成したグループ(最大4名程度)で電話依頼をさせる。	意欲 課題発見 コミュニケーション力
	16	職場体験先への自己紹介カード作成	自分の得意(自己PR)、将来の夢、御社での体験を望む理由など書かせるなかで職場体験のねらいや目標を明確化させる。	意欲 課題設定力 自己PR力 文章表現力
	17	挨拶文の書き方について学習	時候の挨拶を入れた、挨拶文(体験依頼状)の書き方を学習させる。 体験承諾のお礼・学びたいこと・将来にどう生かすか等の思いが各事業所に伝わるような内容になるように指導する。	意欲 課題設定力 自己PR力 文章表現力
	18	挨拶文の下書き練習		
	19	挨拶文の完成	担当教諭は生徒の挨拶文を見て、最終チェック(誤字の訂正など)を行う。挨拶文・自己紹介カードは7月中旬の郵送を想定し、文章作成をさせる。	意欲 課題設定力 自己PR力 文章表現力
20				

総合的な学習の時間 中学校2年生 70時間 生き方・進路の探求「職場体験学習」

月	時間	学習活動	指導内容	身に付く力
7月	21	穴吹専門学校 「マナー講座」	マナーに関する体験学習を行う。	社会への参画力
	22			
	23	職場体験レポートの書き方	職場体験の冊子をもとに体験日程表の記入の仕方のガイダンスを行い、詳細な記入ができるように指導する。	情報収集力 情報活用能力
	24	「職場との事前打ち合わせ」の確認 (7月中に持つことが望まれる)	メンバーで事前打ち合わせの日時・集合場所・持参物等の確認を行わせ、再度、礼儀作法等を確認させる。 事前打ち合わせプリントを作成させ、個々の役割に責任を持たせる。	共同活動力 意欲 課題設定力
	25			
	26			
8月	27	職場との事前打ち合わせ	事後、担当教諭に打ち合わせ内容の報告を行わせる。	共同活動力 コミュニケーション力 実践力 社会への参画力
	28			
	29	職場体験前日の確認	勤務時間・交通手段・持参物・担当教諭への報告等確認	意欲 課題設定力 共同活動力
	30			
	31	職場体験学習 1日目		共同活動力 コミュニケーション力 実践力 社会への参画力
	32			
	33			
	34			
	35			
	36			
	37	職場体験学習 2日目		
	38			
	39			
	40			
	41			
	42			
	43	職場体験学習 3日目		
	44			
	45			
	46			
	47			
	48			
49	職場体験学習 4日目			
50				
51				
52				
53				
54				
55	職場体験学習 5日目			
56				
57				
58				
59				
60				
61	各事業所へのお礼状書き	丁寧な字で、感謝の心が伝わる内容になるように指導する。	表現力	
62				
9月	63	「実習ノートの仕上げ」	学んだことを振り返らせ、実習ノートを詳細に完成させる。	表現力 情報収集力 情報活用能力 自己肯定力
	64	職場体験の振り返り(プリント)	振り返りを通じ、プレゼンテーションの構想をさせる。プレゼンの目的・一番伝えたいこと・工夫・タイトル名発表の構成など考えさせる。	
	65	プレゼンまでの日程確認・原稿下書き	各グループで発表に向け、原稿やポスター作成を行わせる。	
	66	プレゼンポスターの構想を練る	原稿は発表時間3分用の原稿を使用、ポスターはまず、B4用紙を手渡し、構成や構想を下書きさせる。	
	67	発表原稿の作成	今まで集めた情報をまとめ、自分たちの考えをプレゼンテーションして伝えるための制作物を制作させる。	
	68	模造紙にポスターの下書き		

総合的な学習の時間 中学校2年生 70時間 生き方・進路の探求「職場体験学習」

月	時間	学習活動	指導内容	身に付く力
10月	69	発表原稿の作成 模造紙にポスターの本書き	今まで集めた情報をまとめ、自分たちの考えをプレゼンテーションして伝えるための制作物を作らせる。	表現力 自己評価力 情報活用能力
	70			
	71	発表原稿の最終チェック ポスターの完成	プレゼン制作物の最終確認を行い、発表に向け、役割分担等の確認をさせる。	
	72	効果的発表の工夫・役割分担		
	73	来週のグループ発表会に向け予行練習	プレゼンテーションを成功させるための秘訣を考えさせる。	話す力 表現力 コミュニケーション力 自己評価力 自己肯定感 情報活用力 共同活カ
	74		何のためのプレゼンテーションかを確認させる。 「目的の再確認」	
	75	担当教諭別グループ発表会	プレゼンの良い点、課題点を相互評価し合い、より効果的なプレゼンができるように指導する。	
	76			
	77	学年職場体験発表会	予選を勝ち上がってきた各グループの発表活動を通じ、その表現力や工夫を学ばせる同時に色々な職業観に触れさせる。	
78				
11月	79	職場体験レポートの作成	職場体験を通じて学んだ勤労観・職業観を原稿にまとめ、今後の学校生活や進路学習に生かさせる。	表現力 情報収集力 情報活カ力 自己肯定力
80				
12月	81	職場体験レポートの作成		
	82			
1月	83	職場体験レポートの作成		
	84			
	85	職場体験レポートの作成		
	86			
	87	自分の「職業調べ」を振り返る	将来の夢として調べた「職業調べ」を職場体験後、改めて振り返り、自分の将来像をクラスで語るための原稿を作成させる。	意欲 自己肯定力 情報活カ力 表現力
	88			
	89	これからの自分の進路について語る	これからの自分の進路について、級友に語らせることにより自らの目標を明確化させる。	話す力 表現力 コミュニケーション力 自己評価力 自己肯定感
90				